

## 平成30年度第3回契約監視委員会議事要旨

1. 日 時:平成31年4月19日(金)14:30~16:30
2. 場 所:JAXA東京事務所 地下階 B101、B102、B103 会議室
3. 出席者:横山委員長、大久保委員、長沢委員、田澤委員、三宅委員、小林委員
4. 審議概要:
  - (1)平成30年度第2回契約監視委員会議事要旨の報告  
事務局より「平成30年度第2回契約監視委員会議事要旨」について報告があり、了承された。
  - (2)民間競争入札(市場化テスト)実施事業の契約に係る自己評価方法について
    - 1.「システム技術(安全・ミッション保証技術)支援」
    - 2.「JAXA 文書管理運用支援業務」調達部より、上記事業について官民競争入札等監理委員会が定める指針に基づき、平成31年3月末時点の自己評価を行う際に外部有識者の意見を聴くため、経緯や自己評価の際の評価方法等の説明があり、質疑応答の後、自己評価方法については妥当であると判断された。
  - (3)平成30年度調達等合理化計画の自己評価について  
調達部より、調達等合理化計画に基づく第3四半期までの随意契約や一者応札・応募の実績と、物品・役務の合理的調達に関する取組実績等について説明があった。  
委員からは随意契約や一者応札・応募となった契約件数は減少している一方、契約金額が増加している要因は何かとの質問があり、JAXA担当者より第4期中長期計画の初年度ということもあって、特殊設備の保守等をはじめ複数年に亘る大型契約があった影響で契約金額が増加しているとの説明があった。
  - (4)平成30年度第3四半期に新規に締結した契約の点検  
平成30年度第3四半期に新規に締結した随意契約及び一者応札・応募となった案件のうち、契約金額が大きいもの、複数の仕様書受領があったが一者応札・応募となったものを中心に点検を受けた。その結果、特に問題となる契約はなかった。(別紙のとおり)

(5)その他

次回の平成30年度第4回契約監視委員会は、6月20日に開催することとした。

以 上

## 第3回 平成31年4月19日

競争性のない随意契約			2件	①JEM運用管制システムへの機能付加(その2) ②宇宙航空分野における調査用文献購入
競争入札	一般競争	価格評価 *は総合評価	3件	③JAXA 宇宙状況把握(SSA)システム解析システム計算機の賃貸借／保守／据付調整* ④地球観測研究に係る各種委員会等の事務局運営支援 ⑤調布航空宇宙センター第5圧縮機系統高圧ケーブル新設工事

主な質疑等は以下のとおり。

## ① JEM運用管制システムへの機能付加(その2)

[競争性のない随意契約]

本件は、筑波宇宙センターから「きぼう」(JEM)の運用管制に使用している運用管制システム(JEMOCS)の計算機更新として仮想化サーバ計算機への移行、機能付加及び動作検証試験を実施するものである。本業務の実施に際してはJEMOCSソフトウェアの技術情報を有していることが必要であるため、「既存の設備又は製品等の維持、保守点検、整備、改修、機能付加、又は改善を行うための契約であり、当該設備又は製品等を製造した者以外では実施できないとき(契約事務実施要領第69条1項(オ))」を適用し、随意契約としたことの説明が調達部よりあった。

委員からは、新規のシステム整備も選択肢としてあったと思うが、仮想化サーバ計算機へ移行するという点について、どのような検討がされたかとの質問があり、担当者より、審査会においていくつかの導入パターンにおいてメリット・デメリットを審査したが結果的に新規整備は導入費用が高くなるのでこの移行方式にした旨の説明がなされた。

## ②宇宙航空分野における調査用文献購入

[競争性のない随意契約]

本件は、参考文献として使用するために文献のライセンス購入をするものである。購入にあたり、過去の入札結果を踏まえるなどして、購入価格について調査し

た結果、国内業者の販売価格(時価)と比べて、随意契約により海外の出版元から直接購入する価格の方が著しく安価であったため、「随意契約によれば、時価に比べ著しく有利な価格によることができる見込みがあるとき(契約事務実施要領第 69 条第 1 項(タ)」を適用し、随意契約としたことの説明が調達部よりあった。

委員からは、海外から文献を購入する場合、競争契約にするか随意契約にするかの判断で決まったプロセスはあるのかとの質問があり、担当者より決まったプロセスはなく、個別案件ごとに判断しているとの説明があった。

③JAXA 宇宙状況把握(SSA)システム解析システム計算機の賃貸借／保守／据付調整  
[一般競争・総合評価方式・一者応札]

本件は、人工衛星や宇宙飛行士をスペースデブリとの衝突から回避するための宇宙状況把握(SSA)システムの整備において、レーダー、光学望遠鏡からの観測データをもとにスペースデブリの軌道情報の分析などを行う解析システム用の計算機を新たに調達するものである。入札にあたり競争参加資格区分の拡大、入札説明会の開催、仕様書案に対する意見招請の実施などの一者応札回避策をとったが、結果として一者応札となったものである。一者応札となった要因としては、計算機の規模が大きいことや、高度な解析処理に高いスペックが求められたことから、本計算機を調達できる者が限られたことが考察される旨の説明が調達部よりあった。

委員からは、計算機を購入するか賃貸借にするかは、最初から決めて調達するのかとの質問があり、調達部からは個々の計算機に求める性能や使用期間等を勘案して最初から購入にするか賃貸借にするかを決めて調達する旨の説明がなされた。

④地球観測研究に係る各種委員会等の事務局運営支援

[一般競争・価格評価方式・一者応札]

本件は地球観測研究に係る各種委員会等の事務局運営支援として、会議の開催準備、委員への委嘱準備、旅費の支払い、議事録案の作成等を実施するものである。これまで、会議単位ごとに入札を基本として支援業務の契約を締結していたが、一者応札あるいは再入札となる案件もあったため、数社からヒアリングを行うなどして小規模契約であったものを一定規模でまとめ、競争性を高める改善を行ったが、結果として一者応札となったものである。一者応札となった要因としては、業務履行に必要となる人員確保ができない等の業者側都合によるものであった、との説明が調達部よりあった。

委員からは、本業務は経費精算のような一般的業務と報告書作成のような専門的業務が一体となっており、この点が他者の入札参加のハードルを上げていると思

うが、改善の余地ないのかとの意見があり、担当者からは関係者でも議論がある部分であり、今後検討したい旨の説明がなされた。

⑤調布航空宇宙センター第5圧縮機系統高圧ケーブル新設工事

[工事案件・一般競争・価格評価方式]

本件は、ケーブル地絡によって送電停止となっている第5圧縮機への復電のために、高圧電気の供給用ケーブル新設を行うものであり、入札においては4者の応札があった旨の説明が調達部よりあった。

委員からは、種子島等のロケーションによっては一者応札案件になってしまう案件がある一方で、本件は緊急修理案件にもかかわらず、複数応札となっており競争性が働いている良例であるとの評価がなされた。

以 上